

2020年8月20日

<報道関係各位>

株式会社 **アデランス**

**第 119 回日本皮膚科学会総会  
アデランスランチョンセミナーにて  
LED における毛髪育成及び美容の応用研究の成果を発表**

毛髪・美容・健康のウェルネス産業の株式会社アデランス（本社：東京都新宿区、代表取締役 津村 佳宏）は、2020年6月4日（木）～6月7日（日）に開催された第119回日本皮膚科学会総会において、アデランスランチョンセミナーにてLEDにおける毛髪育成及び美容の応用研究の成果を発表致しました。

今年は新型コロナウイルス感染拡大防止として従来のような会場での実施ではなく、より多くの聴講者が場所を問わず視聴できるWEBを活用した「WEB開催」での実施となりました。

会期中の6月6日（土）にアデランス共催のセミナーが実施され、大阪大学大学院医学系研究科 皮膚・毛髪再生医学寄附講座 特任教授の乾 重樹先生が講演し、別府ガーデンヒルクリニック くらた医院 院長でアデランスのメディカルアドバイザーである倉田 莊太郎先生が座長を務めました。

セミナー当日、開催時間オンタイムでのアクセス者数は421名、会期中を通じて配信されるオンデマンド配信の合計では1,571名と、会場で実施した場合には入場困難な多数の方がこのセミナーにアクセスする結果となりました。

※アクセス数は複数回聴講されたものも含まれます。



ご講演された乾 重樹 特任教授  
(写真は別学会でのご講演の様子)

日本皮膚科学会は、皮膚科学に関する研究・教育と医療について、その連絡連携を図り、皮膚科学の進歩・普及に貢献し、それをもって学術・医療の発展に寄与することを目的として、全国各地の1万2千人を超える会員によって組織されている公益社団法人です。

毛髪をはじめ、人体最大の臓器ともいわれる「皮膚」に関するあらゆる治療や研究に関する学術情報や、「男性型および女性型脱毛症診療ガイドライン 2017年版」を扱う学会としても知られています。

第119回を迎える今回は、「つなぐ」をテーマにWEB上で開催され、アデランスが本学会に共催するのは今回で4回目となりました。

アデランスはトータルヘアソリューションにおけるリーディング企業の使命として、経営理念の一つである「最高の商品」の開発および毛髪関連業界の発展を目指し、機能性人工毛髪や医療用ウィッグの研究開発、育毛・ヘアスカルプケア関連研究、抗がん剤脱毛抑制研究など、産学連携において毛髪関連の研究を積極的に取り組んでおります。

その産学共同研究の成果を国内外の学会を通じて発信し、研究成果を発表いただくことは、毛髪界の更なる進展となり、ひいては多くの方の髪の悩みの解消に寄与し、当社のCSR（企業の社会的責任）であると考えております。

## ■アデランスランチョンセミナー 講演概要

### 座長

大阪大学大学院医学研究科 皮膚毛髪再生医学講座 招聘教授  
日本臨床毛髪学会常任理事  
日本美容外科学会（JSAS）理事  
別府ガーデンヒルクリニック くらた医院 院長  
倉田 荘太郎 先生

### 演者

大阪大学大学院医学系研究科 皮膚・毛髪再生医学寄附講座 特任教授  
心斎橋いぬい皮フ科 院長  
乾 重樹 先生

### 演題

Light emitting diode（LED）の新展開：毛髪から美容へ

### 講演内容

演者らは赤色LEDをマウス背部や培養ヒト毛乳頭細胞への赤色LED照射し、毛乳頭から誘導されるHGF、VEGF、Leptinを介して成長期が延長することを示してきた。また女性型脱毛症に対して赤色LED照射を行ったところ、毛髪数、毛直径、軟毛率の改善が得られた症例を経験した。

近年、このような毛髪だけではなく、美容領域へもLEDが応用されつつある。尋常性ざ瘡に対し、脂腺細胞の皮脂産生や増殖抑制を介して赤色および青色LEDが効果を示し、さらに皮膚のエイジングに対しても赤色LEDがコラーゲン合成低下や亢進したMMP発現を抑制することにより、エイジング自体を改善し

ていることが示唆されている。

LED 照射機器はポータブル性、低刺激性から、安全な毛髪および美容治療機器となることが期待される。

### 学会概要

学会名称：第 119 回日本皮膚科学会総会

会 期：2020 年 6 月 4 日（木）～6 月 7 日（日）

会 場：WEB 開催

会 頭：慶應義塾大学医学部皮膚科学教室 教授  
天谷 雅行 先生

※アデランス共催のセミナーは、6 月 6 日（土）に開催しました。